



茶の薫る丘

開校43周年

令和5年1月10日発行

『新しい光の中で』

黒須中学校マスコットキャラクター

『静・ジャック』



令和5年の新年、生徒の皆さんは、希望に膨らむ元旦を、迎えられたことと思います。今日は、10日ですが、改めて新年の挨拶をしたいと思います。

「明けましておめでとうございます。」

皆さんにとって今年が素晴らしい年となるよう、ご祈念申し上げます。

さて、本日から3学期が始まりましたが、3学期は、最も短い学期です。

よく昔から「1月は行く。2月は逃げる。3月は去る。」とその月の最初の言葉をもじって言っています。短い学期ですが、友と共に過ごす学級での生活を大切に、自ら立てた目標に向けて、全力で取り組んでください。

(略)

3年生は、いよいよ進路決定です。そして「卒業式」と総まとめの時期になります。2学期の終業式で話したように、進路決定は「団体戦」です。家庭でも学校でも自己中心的にならぬよう、「団結力」をキーワードに主体的に進路選択を行い、卒業式で「自立した3年生の姿と団結力」を後輩たちに示してください。

2年生は、最上級生への準備です。学校の「顔」となるための重要な期間です。これまでの生徒会や部活動だけではなく、3年生はすべての面で黒須中の「柱」として期待され、評価されます。自分たちの良さや強み、課題を明確にし、3年生への充実した準備期間としてください。大きく飛躍してくれることを期待しています。

1年生は、先輩への準備期間です。学ぶこと・運動すること・活動することの意義を深く考える時でもあります。上手くいかないことも成長には不可欠です。今年は、失敗を恐れず、多くのことにチャレンジしてください。入ってくる新入生たちの憧れの先輩になることを期待します。

あさひ学級の皆さんは、3年生が卒業しても大丈夫なように、しっかりと準備をお願いします。

最後に、新しい年を迎えた黒須中生に、詩を紹介します。

『新しい光の中で』 宮沢章二

走る者たちは、ひたすら熱中して走る。走ること以外は心になく、全力で走る。学ぶ者たちは、ひたすら熱中して学ぶ。学ぶこと以外は心になく、全力で学ぶ。走る喜び、学ぶ喜び、自らを鍛える喜び、それが人間として、生きる喜びを生む。ある期間、全身をその情熱で満たすこと、それは、何事にも代えがたい心の宝だ。地上を満たして輝く木の実、草の実たち。実るものすべて、自らの光を実感する。私は雨風に耐え、生きる努力をした。だから今、輝いていい。新しい年を飾る、新しい光の中で、命持つものは、輝くために存在するのだ

輝くこと。すなわち、幸せになるためには若いうちに多くのことに熱中し、全力で自分を鍛える経験が必要であり、この自分を鍛える経験こそ、何事にも代えがたい宝です。

他の人と自分を比べて嘆いたり、やりもしないで諦めたり、逃げたりするのではなく、自分の良さや強み、自分の可能性を信じ、今できることを精一杯行うことが、自分の幸せに繋がる・・・という私の大好きな詩です。

生徒も先生も「自分を磨き、仲間と力を合わせ、伸びる」を実践し、黒須中学校にとって今年1年が素晴らしい年となることを祈念して、式辞といたします。

《式辞から抜粋》

令和5年1月10日 入間市立黒須中学校長 砂田 一

令和4年の世相を表す漢字が、「戦」となりました。本校も生徒とともにコロナウイルス感染症対策を講じながら、目に見えないウイルスと「戦って」きました。

しかし、今年に入ってもまだまだ予断を許さない状況となっております。今後は、コロナウイルスだけではなく、インフルエンザ予防にも注意してまいります。

保護者の皆様、今年もご理解・ご協力どうぞよろしくお願いいたします。